

新青年二月號(第四卷第三號)目次

◆冬 (表紙) 松野一夫
◆雪の道(三色版) 瀧澤恒雄

◻ 絵口
千里の牧場
南極の大氷山
時事畫報

◻ 挿繪とカクト 裨島勝一—松野一夫

南米アルゼの牧場生活 平川末友(ニ)
世界の青年に(詩) 正富汪洋(三)

鑑真大和尚 陸軍大佐 田所成恭(四)
世界の珍談

電氣と人生 通信省電氣
試験所技師 延原謙(五)
臣籍に降下された山階芳麿侯 川村五峯(六)

科學 自動人形の秘密 フェザンデイエ(七)
青年 サヴォナローラの膽 永田光夫(八)

郷黨の父老に代る(詩) 生品新太郎(九)
無手勝流の秘傳 加納鉦一(一〇)

懸賞小説 妹 加納鉦一(一〇)

世界密航者列傳(一)

太平洋の發見者デバルボア 日本カ行會長 永田 稔(一〇)

南海の絶島に無盡の大寶庫を發見するまで 東京帝國大學農學部
農藝化學教室農學士 米山 光二(十一)

ブラジル移民十年(二)在ブラジル 高橋麟太郎(夫)
大沼 茫(夫)

探偵 爆彈を枕にして 田中健三郎(九)

懸賞小説 ブルドッグ コーナン・ドイル(九)

おい、スミスよ！ 六 甲 子(六)

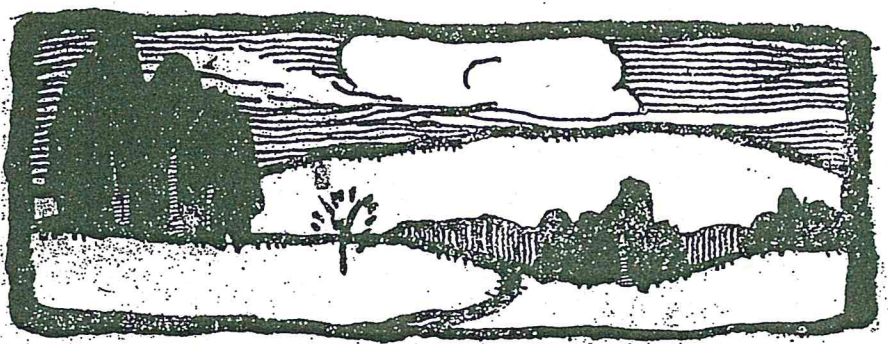
阪神だより グリッフィス(一〇)

寶石に纏る犯罪(完) (一〇)

立志傳中の青年二人 (一七)
面白話 (一八)
探偵小説選評 (二〇)

勞働青年の手記

百萬磅の紙幣(完) マーク・ツエーン(三〇)





南極の雪中に埋れた寫真……………(二五)
 床場小景……………細木原青起(一五)
 珍しい朝鮮角力……………(二四)

懸賞金三百圓提供規定……………(一六)

海外發展問答……………日本力行會回答(二六)

和歌選……………(二六)
 俳句選……………(二六)
 誌友俱樂部……………(二六)
 廿日から廿日まで……………(二六)
 ◆連載小説梗概……………(二六)

連載探偵小説

スミルノ博士の日記(三)……………瑞典 ドウーゼ(二六)

古塔の祕密(一)……………鳥井零水譯(二六)

壁の孔(六)……………田中早苗譯(二六)

龜裂……………モフエツト(二六)

俳優と泥棒……………保篠龍緒譯(二六)

迷信と犯罪……………マンテルスタム(二六)

醫學博士 小酒井不木(二六)

シヨンベア(二六)